地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通ネットワーク計画に基づく事業）

平成24年　2月　　日

協議会・構成員　熊谷市地域公共交通会議
（構成員は別添名簿のとおり）

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性		②目標・効果達成状況		③事業の今後の改善点
記載要領	【事業者名及び系統名・航（空）路名・施設名等を記載】 ※評価は運行系統、離島航（空）路、施設等の別ごとに実施すること	【運行（航）区間、整備内容等を記載（陸上交通に係る確保維持事業において、車両原価償却費等国庫補助金の交付を受けている場合は、その旨を記載）】	A・B・C評価	【計画に位置付けられた事業が適切に実施された（されている）かを記載。計画どおり実施されなかった（されていない）場合には、理由等記載】 記載例①： 計画どおり事業は適切に実施された。 記載例②： 災害により運航できない期間があったが、事業は概ね適切に実施された。	A・B・C評価	【計画に記載した定量的な目標数値と結果を記載する。結果が目標を達成できなかった場合は理由等を分析の上記載】 記載例①（確保維持事業）： 目標30人／日に対して、15人／日であった。（目標を下回った理由等を併せて記載） 記載例②（改善事業）： 年間利用者1,000人の利便性の向上が図れた。	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載（改善点は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載すること）】 ※　なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨を記載
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 （地域内フィーダー系統） 『熊谷市江南地区内フィーダー系統確保維持計画』	【運行事業者】 国際十王交通株式会社 【系統名】 江南地区路線「ほたる号」	【概要】一般乗合旅客自動車運送事業 【運行日】平成23年10月1日運行開始。毎日運行。 ただし、1月1日から1月3日まで運休。 【運行時間帯】6：20～20：22 【運行本数】1日6往復 【運行ルート】江南行政センター～熊谷駅南口～江南行政センター～籠原駅南口～江南行政センター 【運行車両】ノンステップバス　1台 ※国庫補助金「車両原価償却費等」あり 【運賃】 （1）1回の運賃　100円 （2）1日乗車券　300円 （3）運賃の免除について ・未就学児 ・障害者手帳（3種）所持者及びその介助・付添人1人 ・運転免許を自主返納した70歳以上の市民	A	計画どおりに事業が開始され、順調に運行されている。	B	【利用者数】 《目標》 平成23年度（H23.10.1～H24.3.31） 6ヶ月間10,500人（4ヶ月間7,000人） 1便（往復）当り9.7人 《実績》 平成24.1月末時点 （H23.10.1からH24.1.31まで、120日間720便運行） 4ヶ月間6,463人 1便当り8.9人 《考察》 まだ、途中経過であるが、有料の利用者数を比較すると、目標の92.3%の利用がある。定着しつつあり、新年度からの新規利用者に期待される。	【既に実施した利用促進策】 ・「江南地区路線」の愛称、イラストを公募し、新規車両の納車に合わせ、ラッピングを施工した。 【今後の改善点】 ・江南地区の地元自治会と一緒に周知を行う。 ・「着ぐるみ」を活用し、ゆうゆうバスのPRを行う。